

WorkAboutPro、DT5300 と au-URBANO AFFARE での BT 接続・通信設定

1. WAP は W54T と同じ操作手順で設定接続します

BT 携帯電話側は BT オン、接続待ちオン状態→PDA 側で『Bluetooth』画面の新しいデバイスの追加をタップ→『Bluetooth デバイスの選択』画面の検索された BT 機器一覧内の[AFFARE]を選択し、**次へ**タップ→表示されたパスコード入力画面でパスコードを入力し**次へ**タップ→BT 携帯側にパスコード入力画面が表示されるので同じパスコードを入力し **OK** 押すと登録されましたと画面表示される→BT 携帯、PDA ともそのまま暫く待つと PDA 側にパートナーシップの設定画面が出る(BT 携帯電話側は BT マークが青で通信中)⇒表示名に AFFARE と表記され、使用するサービス一覧表欄には2項目 シリアルポート ダイアルアップネットワークと表記(ダイアルアップネットワークが選択された状態)されるので **完了** をタップ(BT 携帯電話側 BT マークは白となり接続なし状態となる)
以上で Bluetooth 接続の設定登録は完了です

PDA 側の設定→接続→接続アイコン→「新しい接続の追加」を選択し、接続名に[au-AFFARE]モデムの選択で[Bluetooth]を選択し**次へ**タップ→『Bluetooth デバイス選択』画面が出るので一覧欄に表示されている BT 設定時の名称[AFFARE]を選択する→ダイヤル番号設定画面になるのでダイヤル番号(*99* *24#)を入力し**次へ**タップ→ユーザ名、パスワード入力画面が出るので→ユーザ名(au@au-win.ne.jp)とパスワード(au)を入力し**完了**タップ→接続の「既存の接続管理」に[au-AFFARE]が追加されていること確認
以上で通信接続設定も完了です

この「既存の接続管理」の[au-AFFARE]名の上を長押しすると表示される小ウィンドウの【接続】をタップすると接続動作が始まり、BT 携帯電話の画面で接続動作が起動し接続できると、PDA 側は画面標題部の左右矢印が長い状態で停止し、BT 携帯電話側は BT マークが青色となります。
確認後は PDA 側の左右長い矢印をタップし表示されるウィンドウの**切断**をタップし切断しておいて下さい
切断すると BT 携帯側は初期画面に戻り BT マークは白色、PDA 側は短い左右矢印と×マークとなります

2. DT5300 も WAP とほぼ同じ(W54T と同じ)操作手順にて設定接続します

BT 携帯電話側は BT オン、接続待ちオン状態→PDA 側で『Bluetooth』画面の新しいデバイスの追加をタップ→『Bluetooth デバイスの選択』画面の検索された BT 機器一覧内の[AFFARE]を選択し、**次へ**タップ→表示されたパスコード入力画面でパスコードを入力し**次へ**タップ→BT 携帯側にパスコード入力画面が表示されるので同じパスコードを入力し **OK** 押すと登録されましたと画面表示され、PDA 側にも登録されましたとの表示が出る→BT 携帯、PDA ともそのまま待つと PDA 側は Bluetooth 設定画面に戻り[AFFARE]が表記され、BT 携帯側は電源 ON 画面まで戻った状態となります
以上で Bluetooth 接続の設定登録は完了です

PDA 側の設定→接続→接続アイコン→「新しい接続の追加」を選択し、接続名に[au-AFFARE]モデムの選択で[Bluetooth]を選択し**次へ**タップ→『Bluetooth デバイス選択』画面が出るので一覧欄に表示されている BT 設定時の名称[AFFARE]を選択する→ダイヤル番号設定画面になるのでダイヤル番号(*99* *24#)を入力し**次へ**タップ→ユーザ名、パスワード入力画面が出るので→ユーザ名(au@au-win.ne.jp)とパスワード(au)を入力し**完了**タップ→接続の「既存の接続管理」に[au-AFFARE]が追加されていること確認します
以上で通信接続設定も完了です

この「既存の接続管理」の[au-AFFARE]名の上を長押しすると表示される小ウィンドウの【接続】をタップすると接続動作が始まり PDA 側は画面標題部 **H** マーク横のアンテナ3本マークが接続されるまで消える BT 携帯電話の画面では接続動作が起動し接続できると BT マークが青色となります
確認後は PDA 側画面標題部 **H** マークをタップし表示されるウィンドウの**切断**をタップし切断しておいて下さい
切断すると BT 携帯側は初期画面に戻り BT マークは白色、PDA 側は短い左右矢印と×マークとなります